



会報

第 2 号
京都野球協会

2015年 定期総会開催される

京都野球協会第35回総会報告

3月14日(土)午後4時より恒例の定期総会が、61名の出席者の下、新・都ホテルに於いて開催された。開会にあたり、乾康之助会長から挨拶があり、当協会が更なる活発な活動を推進していくために、まず「組織の拡張」を図ること、そのために個人会員、賛助会員を増やしていくこと、また当協会を現在の任意団体から一般社団法人に「法人組織の確立」をすることとの活動方針を話された。

引き続き、司会の檜垣理事から協会規約第21号に則り定足数を確認の上、総会の開会を宣言された。総会議長には、同規約第17条に則り乾会長が務められ、議事が進行された。

〈資料1. 平成26年度 事業報告〉

月	総務企画委員会	月	普及委員会 主催事業
1月	京都体育協会賀詞交換会出席 第1回副理事長会 第1回常任理事・理事会 野球殿堂委員会 「野球人京都」発刊	1月	少年野球教室(日本新薬)
2月	第2回副理事長会 500歳野球開会式出席	2月	八幡少年野球審判講習会
3月	第3回副理事長会 第2回常任理事・理事会 第34回総会・懇親会 龍谷大平安高校壮行会出席 福知山成美高校激励訪問	3月	
4月	第4回副理事長会 第3回常任理事・理事会 龍谷大平安高校優勝祝賀会出席	4月	
5月	第5回副理事会 野球殿堂委員会 500歳野球連盟総会出席	5月	西京都少年野球審判講習会
6月	機関紙「会報」刊行 第6回副理事長会 第4回常任理事・理事会 野球殿堂除幕式	6月	
7月	日本新薬都市対抗激励訪問	7月	
8月	第7回副理事長会 第5回常任理事・理事会 龍谷大平安高校壮行会出席	8月	
9月	京都野球殿堂委員会 第8回副理事長会	9月	学童野球抽選会・同大会予選 学童野球フェスティバル
10月	第9回副理事長会 京都野球殿堂委員会	10月	
11月	第10回副理事長会	11月	京都野球祭
12月	第11回副理事長会 第6回常任理事・理事会	12月	
		月	普及委員会 後援事業
		4月	京阪神地区少年野球大会開会式出席
		6月	全京都大学野球トーナメント大会 中学校野球抽選会・開会式出席
		8月	日韓親善リトルシニア招待野球 全京都大学野球トーナメント大会
		11月	京都リトルシニア野球大会 ニチダイ主催少年野球教室
受託施設管理運営委員会			
通年・西京極野球場 管理運営業務			

議題1. 一般社団法人化について

原田理事長から説明、現任意団体から一般社団法人化について承認を求めた。満場一致で承認された。

議題2. 会則の改正

原田理事長から説明、一般社団法人の申請に伴う「定款(案)」について文言等の変更を了承の上で承認を求めたところ満場一致で承認された。

議題3. 平成26年度事業報告「資料1」

総務企画委員会報告を原田理事長から、普及委員会報告を森永委員長から、受託施設管理運営委員会報告を宮木委員長から資料に基づいて報告があり、満場一致で承認された。

議題4. 平成26年度収支決算報告「資料2」

会計担当の溝口理事から資料に基づいて報告があり、続いて、木下幸典幹事から会計監査報告があった。質問を受けた後に承認を求めたところ、満場一致で承認された。

〈資料2. 平成26年度 収入支出決算表〉

収入の部			支出の部				
科目	予算額	決算額	比較増減	科目	予算額	決算額	比較増減
会費	1,850,000	1,770,000	△80,000	運営費	1,000,000	609,505	△390,495
①会費	800,000	590,000	△210,000	①会議費	700,000	461,609	△238,391
②賛助会費	700,000	820,000	120,000	②事務通信費	250,000	86,276	△163,724
③過年度会費	50,000	100,000	50,000	③諸費	50,000	61,620	11,620
④総会会費	300,000	260,000	△40,000	事業費	2,350,000	2,435,549	85,549
事業収入	200,000	30,000	△170,000	①総務企画事業	450,000	380,371	△69,629
①広告収入	200,000	30,000	△170,000	②普及事業	700,000	827,813	127,813
②その他	0	0	0	③野球殿堂事業	1,200,000	1,227,365	27,365
国庫助成金	2,430,000	2,430,000	0	積立金	4,008,276	0	△4,008,276
繰越金	3,139,711	3,139,711	0	①国庫助成金	2,430,000	0	△2,430,000
寄付金	100,000	0	△100,000	②流動・固定資産	1,578,276	0	△1,578,276
その他収入	551,000	530,764	△20,236	予備費	912,435	0	△912,435
①雑収入	50,000	30,000	△20,000	交付金残金返戻	0	46,626	46,626
②預金利息	1,000	764	△236				
③交付金	500,000	500,000	0	次年度繰越金	0	4,808,795	
④その他	0	0	0				
計	8,270,711	7,900,475	△370,236	計	8,270,711	7,900,475	△370,236

収入額	7,900,475
支出額	3,091,680
差引残高	4,808,795

平成26年度 財産内訳	中信普通預金	4,808,795
	現金	0
	財産合計	4,808,795

議題5. 平成27年度事業計画(案)「資料3」

原田理事長、森永普及委員長、宮木受託施設管理運営委員長から資料に基づいて報告があり、承認を求めたところ、「硬式野球入門教室」について参加費を徴収しない方向で再検討することで、承認された。

議題6. 平成27年度収支予算(案)「資料4」

原田理事長から資料に基づいて説明があり、質問の後承認を求めたところ、承認された。

議題7. 第2回京都野球殿堂顕彰者

原田理事長から、第2回京都野球殿堂の候補者3名について資料に基づいて報告があり、承認を求めたところ、満場一致で承認された。(詳細は4頁に掲載)

〈資料3. 平成27年度 事業計画〉

Table with 2 columns: 月 (Month) and 総務企画委員会 (General Affairs Committee) / 普及委員会 主催事業 (Promotion Committee Main Events) / 普及委員会 共催・後援事業 (Promotion Committee Co-organized/Supported Events) / 受託施設管理運営委員会 (Entrusted Facility Management and Operation Committee)

〈資料4. 平成27年度 収入支出予算(案)〉

Table with 2 main columns: 収入の部 (Income Section) and 支出の部 (Expenditure Section). Each column has sub-columns for 科目 (Item), 予算額 (Budget), 前年度決算額 (Previous Year Actuals), and 備考 (Remarks).

議題8. 新役員の選出について

原田理事長から資料に基づいて報告があり、承認を求めたところ満場一致で承認された。

〈新役員名簿〉

1. 理事

- (1) 会長 乾 康之助
(2) 副会長 山下 登 北村 聡
榎木 寛
(3) 理事長 原田 守光
(4) 常任理事 森永 芳樹 宮木 明
山口 篤彦 寺本 英次
井田 保則 松本 友夫
(5) 理事 片山 寄世史 梅本 吉徳
池田 満 向嶋 章
檜垣 信行 奥野 正彦
池田 盛造 山本 力也
袋布 幸信 田中 弘一
(6) 会計 木下 幸典

2. 監事

- 境田 俊之 溝口 潔

第87回選抜高等学校野球大会出場校激励

続いて、第87回選抜高等学校野球大会に出場する龍谷大学付属平安高等学校、立命館大学付属宇治高等学校の活躍を祈念して、記念品の目録(硬式ボール3ダース)を乾会長から龍谷大平安高校硬式野球部の原田監督に授与された。なお立命館宇治高校は遠征中の為、欠席されたが、後日届けられた。



二部 懇親会開催

引続いて、懇親会が奥野理事の司会で開催された。冒頭、乾会長挨拶、来賓の京都府文化環境部スポーツ振興課長の徳廣様、続けて京都市文化市民局スポーツ担当局長の福林様からの祝辞、小林前会長の乾杯のご発声の後、和やかなうちに進められた。

宴の最中、選抜高校野球大会出場の龍谷大学付属平安高校の原田監督から、決意表明があり、出席者から盛大な拍手で激励された。

新造氏の閉会挨拶で午後8時30分閉会された。

ホームページ開設

待望の京都野球協会ホームページを開設した。
 今後は、当協会の活動を広く、又積極的に発信していくこととなります。
 アドレスは次のとおり
<http://www.kyoto-bba.jp>

京都市体育協会へ加盟

かねてから、公益財団法人京都市体育協会への加盟申請をしておりましたところ、平成27年3月19日付、内田昌一会長名で、加盟承認の通知があり、当協会の京都市体育協会への加盟が決定いたしました。
 今後は、当協会の活動に対する、補助金を受けることができるようになります。

京都野球協会歴史座談会が開催される

7月8日(水)京都平安ホテルに於いて歴史座談会を開催した。目的は、当協会の沿革を明確にすること。
 出席者は、当協会の創設時期に中心的役割があった次の方々にお集まりいただいた。この座談会での話の内容を中心にまとめて当協会の沿革を確立する。
 出席者：富田仁義雄氏 小林 祥一氏
 竹中 清二氏 新造 彰氏
 柴田 清氏
 主催者：乾 康之助(会長) 原田 守光(理事長)
 松本 友夫(総務企画委員長)



平成27年度事業結果と今後の事業予定

事業実施報告

■少年野球教室

○1月12日(月・祝日)於・わかさスタジアム京都
 日本新薬硬式野球部、京都府立医科大学のご協力を得て、少年野球選手300余名の参加を得て盛大に実施された。

■審判講習会

○2月15日(日)八幡少年野球審判講習会
 ○5月10日(日)西京都少年野球審判講習会
 当協会から、森永芳樹氏、宮木明氏、檜垣信行氏、山口篤彦氏の4名が参加し指導にあたった。

■第2回京都野球殿堂除幕式開催

○6月20日(土)於・わかさスタジアム京都
 午前9時30分～多数のご来賓をお迎えして盛大に行われた。なお、顕彰者のパネルは2階通路壁画に展示した。参加者は約60名。

〈来賓〉

京都府知事代理 スポーツ振興課長 徳廣 剛氏
 京都市長代理 スポーツ担当局長 福林文孝氏
 京都市会議長 津田大三氏
 同 副議長 大道義和氏
 同 暮らし環境委員会委員長 ひおき文章氏
 京都府体育協会 会長 武田 暹氏
 京都市体育協会 会長 内田昌一氏
 関西学生野球連盟 理事長 村山嘉男氏
 関西六大学野球連盟 理事長 池永悠紀雄氏
 京滋大学野球連盟 副理事長 今江光宏氏 他

■硬式野球入門教室説明会開催

○8月22日(土)於 西京極スポーツ会館
 高等学校で硬式野球を始める中学3年生軟式野球経験者を対象にした「硬式野球入門教室」の説明会を開催した。
 定員30名のところ53名の中学生と多数の保護者の参加があり盛大に開催された。定員を大きくオーバーするが受け入れることにした。
 1回目の教室は、9月4日(金)わかさスタジアム京都(室内練習場)でおこなわれ、以後の日程は次のとおり。
 2回目 9月21日(月)13時～ 島津製作所グラウンド
 3回目 9月22日(火)13時～ 同上
 4回目 10月18日(日)13時～ 同上
 5回目 10月25日(日)13時～ 同上
 6月目 11月8日(月)14時半～ わかさスタジアム京都
 7回目 11月28日(土)未定
 8回目 11月29日(日)未定
 9回目 12月5日(土)未定
 10回目 12月6日(日)未定
 予備日 12月20日(日)島津製作所グラウンド

■全国大会出場チームへお祝

全国大会に出場された各チームに対し、当協会からお祝と激励を兼ねて金品を贈った。

1. 都市対抗野球大会 株式会社日本新薬
2. 全国高等学校野球選手権大会 鳥羽高等学校
3. 全日本大学野球選手権大会 立命館大学
京都学園大学
4. 全国高校軟式野球選手権大会 東山高等学校

今後の事業予定

■第28回学童野球フェスティバル

○9月12日(土)から吉祥院球場、岡崎球場で17チームが参加して行われる。
 なお、決勝は11月8日(日)わかさスタジアム京都で開催される京都野球祭で行われる。

■第21回京都野球祭

○11月8日(日)於・わかさスタジアム京都

各大会の決勝戦を開催する。

第1試合 第16回 京都五百歳野球秋季大会決勝戦

第2試合 第27回 学童野球フェスティバル優勝戦

第3試合 第65回 京都市中学校野球秋季大会優勝戦

第2回 京都野球殿堂 顕彰者

京都ゆかりの方で、野球界に功績のあった方々を顕彰する、京都野球殿堂第2回除幕式が、下記のご来賓の方々を始め6名の出席者の下で行われた。今回は次の3名の方々が顕彰され、わかさスタジアム京都の2階通路の壁面にパネルが展示された。

1. プロ野球功労者 中尾 碩志氏
2. 高校野球功労者 川村 善之氏
3. 特別功労者 高山 義三氏

1. プロ野球功労者

中尾 碩志 (なかお ひろし)

旧名 輝三 (てるぞう) 野球殿堂入り

生年月日：1919(大正8)年12月1日

没年月日：1977(昭和52)年12月9日(58歳)

出身校：京都商業学校卒

功績：三重県伊勢市出身。京都商業学校から1939(昭和14)年東京読売巨人軍に入団。その年39試合に登板し12勝を挙げ、ルーキーにしてノーヒットノーランを達成した。1948(昭和23)年に、27勝で最多勝、防御率1.84で最優秀防御率、奪三振187で最多奪三振を獲得。ベストナイン、沢村賞にも選出された。1955(昭和30)年200勝達成。1957(昭和32)年引退。引退後は、巨人軍のピッチングコーチ、二軍監督、ヘッドコーチを歴任した。1998(平成10)年日本野球殿堂入り。

2. 高校野球功労者

川村 善之 (かわむら よしゆき)

生年月日：1905(明治38)年1月10日

没年月日：1987(昭和62)年9月10日(82歳)

出身校：市岡中学校～関西大学

功績：長崎市出身。関西大学に進み、遊撃手

として活躍、卒業後は、高校、大学、社会人野球の監督を歴任。その間、京都一商高の監督として1948(昭和23)年第20回選抜高校野球大会優勝へと導く。また関西大学時代には、1956(昭和31)年第5回全日本大学野球選手権大会で優勝するなど広くアマチュア野球の指導者として野球界の発展に貢献した。

3. 特別功労者

高山 義三 (たかやま ぎぞう)

生年月日：1892(明治25)年6月15日

没年月日：1974(昭和49)年12月6日(82歳)

出身校：京都市立修道小学校～京都二中～第五高等学校～京都帝国大学

功績：京都二中で投手・主将として活躍。京都大学学生時代に母校の京都二中の監督を務め、1915(大正4)年豊中で開催された第1回全国中等野球大会で優勝を飾る。京都帝国大学学生時代に朝日新聞京都通信部に中学野球大会の開催を働きかけ、実現させた功労者である。高校野球50周年に創始の功労者として朝日新聞社から表彰された。1950(昭和25)年から1966(昭和44)年までの間、京都市長として、西京極球場のナイター設備をはじめ、スタンドの改修など野球環境の整備に尽力した。

一般社団法人化への手続き完了

予てから準備を進めてきました、京都野球協会の一般社団法人化に向けて、「一般社団法人京都野球協定会款(案)」が公証役場の認証を得ることができ、この度、法務局への申請手続きが完了いたしました。

なお、定款は別刷添付資料のとおりです。

会員の訃報

○山本康裕様 平成27年3月17日未明ご逝去されました。謹んでご報告申し上げますとともに、ご冥福をお祈りいたします。



今年度の当協会は、一般社団法人への申請、当協会の歴史を顕彰する座談会の開催、中学生対象の硬式野球入門教室の新事業を実施、さらにホームページ開設による情報の公開等々積極的な取り組みを行っています。会員の皆様にはご理解とご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

(編集責任者 原田 守光)

京都野球協会 発行人：乾 康之助

〒615-0806 京都市右京区西京極畔勝町15
集建産業株式会社内

発行日：平成27年9月1日